

平成28年第2回立科町議会定例会会議録

1. 招集年月日 平成28年6月3日(金曜)

1. 招集の場所 立科町議会議場

1. 開会 午前10時 宣告

1. 応招議員

1番 今井 英昭	2番 森澤 文王	3番 今井 清
4番 村田 桂子	5番 両角 正芳	6番 村松 浩喜
7番 榎本 真弓	8番 森本 信明	9番 西藤 努
10番 滝沢寿美雄	11番 田中 三江	12番 土屋 春江

1. 不応招議員 なし

1. 出席議員 12名

1. 欠席議員 なし

1. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職・氏名

町長 米村匡人	副町長 山浦智城	教育長 宮坂 晃
総務課長 長坂徳三	町民課長 斉藤明美	企画課長 遠山一郎
教育次長 市川正彦	建設課長 片桐栄一	農林課長 今井一行
観光商工課長 市川清美	会計室長 小平春幸	
たてしな保育園園長 中谷秀美	庶務係長 竹重和明	

1. 本会議に職務のため出席した者の職・氏名

議会事務局長 青井義和	書記 伊藤百合子
-------------	----------

1. 会議録署名議員の指名

5番 両角 正芳
6番 村松 浩喜

散会 午前10時58分

(午前10時00分 開会)

議長（土屋春江君） おはようございます。本日から6月定例会が始まりますが、議員各位には、会期期間中、よろしくご審議のほどお願いいたします。また、時節柄、夏の軽装の取り組みを実施しております。上着やネクタイの着脱につきましては、個人にお任せをいたしますので、ご協力ください。

定刻に達し、定足数に達しておりますので、ただいまから平成28年第2回立科町議会定例会を開会します。

これより、本日6月3日の会議を開きます。

本定例会に出席を求めた説明員は、理事者、関係課長です。

次に、本日の会議において、蓼科ケーブルビジョンに議場固定カメラから、町長招集の挨拶の撮影と広報たてしなの取材撮影をそれぞれ許可してあります。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりです。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

議長（土屋春江君） 日程第1、会議録署名議員の指名を議長において行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定によって、5番議員、両角正芳君、6番議員、村松浩喜君を指名します。

◎日程第2 会期の決定

議長（土屋春江君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

会期については、両角正芳議会運営委員長より報告願います。両角正芳議会運営委員長、登壇の上、願います。

〈5番 両角 正芳君 登壇〉

5番（両角正芳君） おはようございます。議会運営委員長の両角でございます。会期の検討結果について、ご報告申し上げます。

会期につきましては、5月18日、議会運営委員会を開催し、平成28年第2回立科町議会定例会の会期、議事日程、案件の取り扱い方法など、議会運営について検討をした結果、今定例会に提出される案件の状況から、会期は、本日から6月14日までの12日間とすることが適当との結論に達しましたので、ご報告申し上げます。

なお、議員各位には、積極的なご発言を望み、報告といたします。

議長（土屋春江君） お諮りします。ただいまの議会運営委員長報告のとおり、本定例会の会期は、本日から6月14日までの12日間としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔（異議なし）の声あり〕

異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から6月14日までの12

日間と決定しました。

会期日程の説明を願います。青井事務局長。

議会事務局長（青井義和君） 本定例会の会期日程を議会運営委員会の検討結果に基づき説明いたします。

本日は、町長招集の挨拶、諸般の報告、議案の上程、提案説明を行います。

本会議終了後、土地開発公社理事会が開催されます。終了後、全員協議会を開催し、その後、議会だより編集委員会を第1委員会室で開催をいたします。

2日目、4日、3日目、5日は休会です。

4日目、6日は午前10時に開会し、議案質疑を行います。

質疑終了後、委員会に議案の付託を行います。

5日目、7日は午前10時に開会し、一般質問を行います。

6日目、8日は午前10時に開会し、前日に引き続き一般質問を行います。

7日目、9日は午後1時30分より社会文教建設常任委員会を開催し、付託案件の審査を行います。

8日目、10日は午後1時30分より総務経済常任委員会を開催し、付託案件の審査を行います。

9日目、11日、10日目、12日は休会です。

11日目、13日は、委員会予備日とし、12日目、14日は午後1時30分に開会し、委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、議案の採決などを行い、閉会といたします。

本会議終了後、全員協議会を開催します。

以上です。

◎日程第3 町長招集のあいさつ

議長（土屋春江君） 日程第3、町長招集の挨拶。

米村町長、登壇の上、願います。

〈町長 米村 匡人君 登壇〉

町長（米村匡人君） おはようございます。蓼科山、並びに蓼科牧場開きが間近に控え、田園地帯の水田では苗が風にそよぎ、野山の木々は一段と緑を増し、すがすがしい季節を迎えています。

四季折々の風景が見られ、季節を感じるができるふるさと立科を次世代に担う子供たちのために守り、育み、伝えていきたいという思いを新たにしているところでございます。

本日は、ここに平成28年第2回立科町議会定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては、何かとご多用なところご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

この4月14、16日に熊本、大分両県を襲った熊本地震では、死者、行方不明者を合わせて50名、建物の損壊や道路、水道、ガスなどのインフラの寸断など大きな被害が発生し、今もって避難生活を余儀なくされている多くの皆様がいらっしゃいます。被災された皆様に、心からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧復興を切に願うものでございます。

なお、立科町では、備蓄していた非常食1,000食分を直ちに送付するとともに、公費義援金80万円の補正予算を臨時議会でお認めいただき、全国町村会を通じて、被災町村に送りました。

地震は、いつどこで発生するかわからず、改めて地震の恐ろしさを認識するとともに、私たちが防災や減災について、一層の備えを整えていかなければならないと強く感じております。

また、夏の参議院選挙の投開票日は7月10日と決まりましたが、この選挙から選挙年齢が18歳以上となり、将来を担う若い世代の声が、今まで以上に政治に取り入れられることに期待をしたいと考えております。

また、2017年4月の消費税率10%への引き上げを2019年10月まで2年半延期する方針がまとまり、表明されました。消費税増税分については、社会保障の安定や充実に充てることとされているわけですが、年金を初め社会保障の仕組みなどをどのように維持していくのか、また保育、介護現場の賃上げや財政健全化について、今回の増税延期が地方にどのような影響を及ぼすのかをしっかりと見極めながら、情報の収集と適切な対応に努めていきたいと考えております。

平成28年度は、都市と農村の交流や地域づくりの活動に意欲のある人材を地域外から誘致し、さまざまな地域資源を生かして、立科町の振興を図るために、地域おこし協力隊員として、男女それぞれ1名を任命いたしました。

お二人とも、今までの職場などで経験や知識、そしてそれぞれの個性の発揮により、立科町の魅力の発見や発信を通じ、農業振興や地域間交流及び移住促進に取り組んでいただきます。斬新的な視点、そして隊員の熱意と行動力により、地域おこしに貢献をしてもらえることに期待するものであります。

さて、本定例会にご提案をいたします案件につきましては、条例の一部改正2件、平成28年度立科町一般会計補正予算、並びに特別会計の補正予算4件、町道認定1件、平成27年度立科町一般会計繰越明許費の報告1件、合わせて8件でございます。

条例の改正では、5月、6月に任命をいたしました地域おこし協力隊員を特別職の職員で非常勤のものに追加をし、報酬を定める条例の一部改正と地方税法改正に伴う様式の一部改正の2件でございます。

平成28年度一般会計補正予算（第2号）については、4,667万2,000円増額し、総額45億1,967万2,000円とするものです。人事異動に伴う人件費の補正、コミュニティー助成事業による除雪機購入補助及び下水道事業特別会計繰出金が主なものでござい

す。

下水道事業特別会計補正予算（第1号）は1,784万2,000円を増額し、4億8,730万3,000円にするものです。人事異動に伴う人件費と各処理施設の工事請負費を総額777万6,000円増額するものが主なものであります。

水道事業会計補正予算（第1号）は、人事異動に伴う人件費の補正及び経営戦略策定業務委託料を計上いたしました。

索道事業特別会計補正予算（第1号）は、人事異動に伴う人件費の補正を行うものです。

それぞれ詳細につきましては、関係課長から提案の説明を申し上げますので、よろしく願いをいたします。

以上、本定例会に提案いたします案件につきまして、その概要を申し上げます。これらの案件につきまして、ご審議をいただきますとともにご承認賜りますようお願いを申し上げます。

人口減少時代の到来により、現在のままで推移をしていくと衰退もしくは消滅が危惧されていることから、地方自治体はそれぞれのまちづくりに夢や責任を持ち、未来につなげていく取り組みが求められています。そのためには、昨年度策定いたしました立科町総合戦略の着実な歩みが必要となってきます。組織全体で、人口減少の危機感や地方創生に対する強い意志を共有し、知恵とチーム力の結集により、この難局を乗り越えていかなければなりません。

一昨日は、立科小学校の5年生、また昨日は立科中学校の2年生が、日本サッカー協会こころプロジェクト、夢教室を受けました。みんなで一つのことを成し遂げるためには、意見を出し合ったり協力すること、また夢や目標を持ち続け、思いやりの大切さを学んでいる姿を見ていると、まちづくりを進めていく上で、同じことのように感じられました。

自治体の首長に課せられた責務と果たすべき役割の重要性を改めて認識し、真の豊かさを実現できるように、町民、皆様の知恵やお力もいただきつつ、多くの先人たちの思いを継承し、さらなる輝きを目指し、誠心誠意努力してまいり所存でございますので、町民の皆様、また議員各位のご理解とご支援をお願い申し上げます。6月定例会招集の挨拶とさせていただきます。よろしく願いをいたします。

続いて、3月定例会以降につきましてはの主な町長諸般の報告をいたします。

3月16日には卒業生61名の小学校卒業式に、17日には卒業生69名の中学校卒業式に、18日には卒園生49名の保育園卒園式に出席し、午後には北佐久郡行政連絡協議会が開催され、出席をいたしました。

19日には、JAXA、油井亀美也宇宙飛行士ミッション報告会に出席をいたしております。

22日には、佐久広域連合、第1回の定例会が開催され、平成28年度予算などが決定

をされました。

24日には、ハートフルケアたてしな新施設竣工祝賀式に出席をしております。

25日には、社会福祉協議会理事会評議院会を開催し、出席をいたしました。

30日には、白樺湖下水道組合議会定例会が開催され出席し、31日には町監査委員さんより定期監査報告をいただきました。

4月1日には、新規採用及び異動職員への辞令交付を行い、新年度のスタートをいたしました。

2日には、消防団幹部、新入団員任命式に出席をし、地域の安全安心を守ると、消防団員の皆さんに激励の訓示をいたしました。

4日には保育園に46名、6日には小学校に55名、中学校に58名の新生を迎え、7日には蓼科高校入学生119名でそれぞれ入学式が行われ、希望に満ちた児童生徒にお祝いを申し上げました。

11日には区長会、部落長会の総会が開催され、まちづくりに対する協力をお願いいたしました。

21日には民生児童委員会に出席し、25日には宇山バイパス建設促進期成同盟会の総会に、26日には信州ビーナスライン連携協議会総会に出席をいたしました。

同日、開催されました選挙管理委員会で、新委員長ほか新たな体制が整い、公正な選挙管理をお願いいたしました。

また、夜に開催された交通安全協会の総会では、日ごろから交通安全活動に感謝を申し上げました。

28日には水神祭が行われ、蓼科山からの恵みの水に感謝をし、水道水の安定供給を祈念し、同日午後、蓼科ケーブルビジョンの総会に出席をいたしました。

5月1日は佐久良荘創立50周年記念式典に、6日には佐久市北佐久郡環境施設組合正副組合長会議に、9日は白樺活性化協議会総会に、10日には川西保健衛生施設組合理事会に出席し、同日午後、第2回臨時会を招集し、熊本地震への公費義援金80万円の補正予算、専決処分の承認などをいただきました。

12日には佐久行政連絡協議会5月定例会に、15日には中部横断自動車道整備促進総決起集会に、16日には蓼科白樺高原観光協会総会に出席をいたしました。

18日には第2回定例議会に向けて開催された議会運営委員会に出席し、同日午後、全国町村下水道推進協議会、長野県支部総会が立科町で開催をされました。

19日は、恋人の聖地、観光協会設立総会が東京で開催され、立科町も加盟をいたしました。

20日は、佐久広域連合正副連合長会議に出席をいたしました。

21日には蓼北中学生バレーボール大会を、23日には町長杯争奪ゲートボール大会をそれぞれ激励してまいりました。

23日には白樺高原防犯組合総会に出席し、地域の連携、防犯意識の高揚推進に感謝

をしてまいりました。

同日午後には立科町商工会総代会に出席をし、24日には県道牛鹿望月線整備促進規制同盟会総会に、25日には小諸北佐久郡シルバー人材センター定期総会に、26日には芦田財産区運営協議会に、同日午後、諏訪湖流域下水道促進協議会定例会に出席をしてまいりました。

28日は、公民館図書室開室30周年記念式典に出席しお祝いを申し上げ、30日には社会福祉協議会理事会評議員会に、31日には自家車協会川西支部の総会に出席してまいりました。

以上で、町長諸般の報告といたします。

◎日程第4 議会諸報告

議長（土屋春江君） 日程第4、議会諸報告を行います。

議長の報告は配付いたしました議長諸般の報告をもって報告とします。

次に、榎本真弓総務経済常任委員長、報告ありますか。

7番（榎本真弓君） 総務経済常任委員会の報告はありません。

議長（土屋春江君） 次に、森本信明社会文教建設常任委員長、報告ありますか。

8番（森本信明君） 社会文教建設常任委員会も報告はございません。

議長（土屋春江君） これで議会諸報告を終わります。

◎日程第5 議案第54号

議長（土屋春江君） 日程第5 議案第54号 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。遠山企画課長、登壇の上、願います。

〈企画課長 遠山 一郎君 登壇〉

企画課長（遠山一郎君） 議案第54号 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について、提案理由のご説明を申し上げます。

本年度、立科町地域おこし協力隊員2名を任命しました。地域おこし協力隊員の身分は、地方公務員法第3条第3項第3号に定める非常勤の特別職としております。そこで、報酬については、地方自治法第203条の2の規定により、条例で定めることになっております。

つきましては、本条例の別表に地域おこし協力隊員の月額報酬を加えるものであります。

なお、報酬の額については、国からの特別交付税で財源措置される額を基準に算定しております。

条例の適用日は、平成28年5月1日からといたします。

以上、ご説明を申し上げましたが、ご審議の上、議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

◎日程第6 議案第55号

議長（土屋春江君） 日程第6 議案第55号 立科町町税条例の一部を改正する条例制定についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。長坂総務課長、登壇の上、願います。

〈総務課長 長坂 徳三君 登壇〉

総務課長（長坂徳三君） 議案第55号 立科町町税条例の一部を改正する条例制定について、提案理由の説明を申し上げます。

地方税法の一部改正により、様式を改めたことによる改正が主なものでございます。

立科町町税条例の一部を次のように改正する。第87条第1項及び第2項中、様式33号の2様式を第33号の4の2様式に、第33号の3様式を第33号の5様式に改め、同条第3項中、第33号の2様式を第33号の4の2様式に改める。

第89号1項中、「ことができる」を削る。

この内容でございますが、第87条の様式名の改正は、地方税法の改正により、地方税法施行規則の様式の改正が行われたことによるものであります。

第89条第1項は、軽自動車税の種別割の減免について定めております。「減免することができる」を「種別割を減免する」と改正するものですが、内容につきましては、公益のため直接専用する軽自動車等のうち必要と認めるものに対しては、種別割を減免するとこのように改まるものでございます。

この条例は、交付の日から施行し、平成28年4月1日から適用するものでございます。

ご説明申し上げましたが、ご審議の上、議決いただきますようお願い申し上げます。

◎日程第7 議案第56号

議長（土屋春江君） 日程第7 議案第56号 平成28年度立科町一般会計補正予算（第2号）についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。長坂総務課長、登壇の上、願います。

〈総務課長 長坂 徳三君 登壇〉

総務課長（長坂徳三君） 議案第56号 平成28年度立科町一般会計補正予算（第2号）について、提案理由の説明を申し上げます。

1ページをお願いいたします。歳入歳出予算の補正は、総額に歳入歳出それぞれ4,667万2,000円を追加し、予算の総額を45億1,967万2,000円とするものでございます。

5 ページをお願いいたします。5 ページは、歳入歳出予算事項別明細の総括として、歳入を記載してございます。

6 ページは、歳出をそれぞれ掲載してございます。

7 ページからは、事項別明細の歳入でございます。ご説明を申し上げます。14款国庫支出金2項国庫補助金1目総務国庫補助金では、補助金制度の改正により、社会保障税番号制度システム整備費等補助金142万6,000円を減額、15款県支出金2項県補助金3目農林水産業費県補助金、森林造成事業補助金は、平成27年度事業補助金の額の決定が28年度に繰り越されたための計上でございます。

19款繰出金は、前年度繰越見込みを増額してございます。

8 ページをお願いいたします。雑入は、コミュニティー助成事業の採択によるものと、長野県衛星系防災行政無線更新支援事業補助金の交付決定によるものが主な計上でございます。

9 ページからの歳出でございますが、関係する全ての款において、昇給及び人事異動に伴う人件費の補正を計上してございます。

2款総務費1項総務管理費1目電算管理経費では、13節委託料でホームページ更新用新規端末の設定及び選挙システムの改修を計上。

10ページをお願いいたします。3目財産管理費、町用車維持管理経費では、公用車の損害賠償保険料14万3,000円増額を計上。5目企画費、まちづくり事業補助金では、コミュニティー助成事業に除雪機整備を2部落が申請していましたが、採択されたことによる増額の計上でございます。

11ページ、地域振興費では、地域おこし協力隊員採用による必要経費の計上であり、ふるさと寄附金事業経費では、管理システムの稼働による使用料の計上でございます。

13ページをお願いいたします。3款民生費1項1目社会福祉総務費では、組織変更に伴い臨時職員賃金を計上し、2項2目子育て支援事業経費では、保育所運営検討委員会の委員報酬6万3,000円を新たに計上しております。

3目保育所費、保育所事業経費では、園庭遊具及びフェンスの修繕で94万1,000円を計上いたしました。

14ページ、3項高齢者福祉費2目高齢者福祉事業費、高齢者協同住宅事業経費では、本年度より協同住宅内で食事の配膳をするため、マスクなどの消耗品が増加見込みのため、10万円を増額計上いたしました。

16ページ、5款農林水産業費1項農業費3目農業振興費、有休荒廃農地復旧事業では、当初予算を上回る申請があるため、30アール分、21万円の増額の計上であります。

2項林業費は、財源内訳の補正でございます。

17ページ、6款商工費2項観光費2目観光振興費は、駅での営業活動に仕様するポスター300万円の作成委託料22万円、4目蓼科牧場費では、蓼科第2牧場の看板が強風により倒壊したため、修繕費を計上いたしました。

18ページ、7款土木費1項土木管理費1目土木総務費では、現場測量等の技術補助を行う臨時職員賃金の計上及び水資源保全全国シンポジウム負担金2万円を計上。

19ページ、5項下水道費では、下水道事業特別会計繰出金1,784万2,000円を計上いたしました。

20ページ、8款消防費1項3目消防施設費では、消火栓の更新1基、修繕1基を計上、4目防災費では総合防災訓練経費を計上し、備品購入費では備蓄用食料品1,000食分を計上しました。これは、さきの熊本地震の緊急物資支援として提供した備蓄食料品の補充のための計上でございます。

21ページ、9款教育費2項1目学校管理費、小学校管理経費では、給食室厨房床修繕45万4,000円を計上。

22ページ、3項1目学校管理費では、人事異動による臨時職員経費を計上し、2目中学校給食経費の手数料では、代替要員の増により検査手数料の増でございます。

23ページ、4項2目公民館費並びに3目青少年育成費では、集会所整備事業補助金及び青少年健全育成施設整備補助金の要望増による補正でございます。

5項社会体育費では、体育センター、銃剣道場の清掃委託料の増額による形状であり、12款予備品は歳入歳出との差額を調整いたしました。

24ページから28ページは、給与関係の資料であり、人事異動、職員採用等により補正をしまして集計した比較表でございます。

以上、説明申し上げましたが、ご審議の上、議決賜りますようお願い申し上げます。

◎日程第8 議案第57号～日程第9 議案第58号

議長（土屋春江君） 日程第8 議案第57号 平成28年度立科町下水道事業特別会計補正予算（第1号）についてから、日程第9 議案第58号 平成28年度立科町水道事業会計補正予算（第1号）についてまでの2件を一括議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。片桐建設課長、登壇の上、願います。

〈建設課長 片桐 栄一君 登壇〉

建設課長（片桐栄一君） 議案第57号 平成28年度立科町下水道事業特別会計補正予算（第1号）について、提案理由のご説明を申し上げます。

1ページをごらんください。歳入歳出予算の補正、第1条歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,784万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億8,730万3,000円とするものでございます。

4ページをごらんください。まず、歳入でございますが、5款繰入金の1目一般会計繰入金を1,784万2,000円増額といたします。

続いて、5ページをごらんください。歳出でございます。1款下水道費の1目下水道等管理費について、1,713万3,000円を増額します。職員の異動に伴う給料、職員手

当等の補正のほか、13節委託料では公営企業経営戦略策定業務委託料といたしまして432万円の増額でございます。

15節工事請負費では、27年度に未実施でございました処理施設などの設備整備の工事費といたしまして604万8,000円の増額でございます。

2目コミプラ等管理費につきましては、平成27年度に未実施でございました処理施設の設備整備の工事費といたしまして、15節工事請負費86万4,000円の増額でございます。

3目茂田井地区管理費について、15万5,000円を減額いたします。

11節需用費を101万9,000円減額し、平成27年度に未実施であった処理施設の設備整備の公費として15節工事請負費86万4,000円を増額するものでございます。

続いて、6ページをごらんください。2款公債費でございますが、財源内訳の変更となっております。

7ページ以降は、給与費の明細でございます。

以上、よろしくご審議の上お認めいただきますようお願い申し上げます。

続きまして、議案第58号平成28年度立科町水道事業会計補正予算（第1号）について、提案理由のご説明を申し上げます。

1ページをごらんください。収益的収入及び支出、第2条平成28年度立科町水道事業会計予算（第3条）に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正するものでございます。

収入でございますが、第41款水道事業収益第1項営業収益について71万5,000円を増額し、2億4,993万7,000円といたします。

続きまして支出でございますが、第51款水道事業費用第1項営業費用につきまして、94万5,000円増額し2億5,083万6,000円とし、第4項予備費を23万円減額し、1,816万6,000円といたします。

議会の議決を経なければ流用することができない経費第3条、予算第5条中（1）職員給与費2,273万1,000円を1,531万5,000円に改めます。

2ページをごらんください。収益的収入及び支出の収入でございますが、1項営業収益につきましては、消火栓の受託工事収益71万5,000円の増額となっております。

続きまして、支出でございます。1項営業費用につきましては、職員の異動に伴う給料手当等の補正のほか、3目受託工事費では消火栓工事に係る材料費33万5,000円と工事請負費36万9,000円を増額いたします。

続きまして、3ページをごらんください。4目総係費では、備品消耗品費といたしまして、中央監視システムのUPS交換用電池24万3,000円と委託料として、経営戦略策定業務委託料810万円を増額いたします。

4項予備費につきましては23万円の減額でございます。

4ページ以降につきましては、給与費の明細でございます。

以上、よろしくご審議の上、お認めいただきますようお願い申し上げます。

◎日程第10 議案第59号

議長（土屋春江君） 日程第10 議案第59号 平成28年度立科町索道事業特別会計補正予算（第1号）についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。市川観光商工課長、登壇の上、願います。

〈観光商工課長 市川 清美君 登壇〉

観光商工課長（市川清美君） 議案第59号 平成28年度立科町索道事業特別会計補正予算（第1号）について、提案理由のご説明を申し上げます。

1 ページをお願いいたします。第2条、平成28年度立科町索道事業特別会計補正予算（第1号）は、収益的支出の予定額を次のとおり補正する。第51款索道事業費用の予算額は、増減はなく4億2,100万円でございます。第1項営業費用を457万7,000円増額し、同額を第3項予備費で調整いたします。

第3条、議会の議決を経なければ流用することができない経費は、第2条の補正に伴いまして、職員給与費2,453万5,000円を2,884万5,000円に改めるものでございます。

2 ページをお願いいたします。歳入の補正はございません。

支出、51款索道事業費用の総額は増減なく4億2,100万円です。第1項営業費用の第1目リフト営業費用を457万7,000円増額し、1億6,974万円に改めるものでございます。

増額の内訳は、1節給料136万8,000円、2節手当126万2,000円、3節賞与引当金等繰入金15万5,000円、4節法定福利費は152万5,000円、5節退職組合負担金は26万7,000円でございます。組織変更、人事異動に伴う補正でございます。

第1項営業費用の増額分457万7,000円を第4項予備費で調整し、予備費の総額は750万8,000円と改めるものです。

3 ページをお願いいたします。平成28年度索道事業予定キャッシュフロー計算書でございます。4ページから5ページは、給与明細書でございます。

説明は以上でございます。よろしくご審議の上、お認めいただきますようお願い申し上げます。

◎日程第11 認定第2号

議長（土屋春江君） 日程第11 認定第2号 立科町町道路線の認定についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。片桐建設課長、登壇の上、願います。

〈建設課長 片桐 栄一君 登壇〉

建設課長（片桐栄一君） 認定第2号 立科町町道路線の認定について、提案理由のご説明を申し上げます。

道路法第8条の規定により、次の路線を立科町の町道として認定するものでございます。道路認定は、その道路の延長や面積が交付税算入の基礎数値となります。また、道路の維持管理を規定に沿って行うこととなります。

議案書とは別にお配りをしてございます図面もあわせてごらんをいただきたいと思っております。今回認定する路線は、路線番号890、お宮西線でございます。場所は、野方地籍でございます冠者社の西側を通りまして、南北に向けている道路でございます。起点は大字芦田字上宮地1209の2、図面でいきますと下側が起点となります。終点は大字芦田字宮路裏堰下1711の6でございます。幅員の最大は3メートル、最小が2メートル、延長は320メートルでございます。

以上、ご説明を申し上げましたが、ご審議の上、お認めいただきますようよろしくお願いいたします。

◎日程第12 報告第2号

議長（土屋春江君） 日程第12 報告第2号 平成27年度立科町一般会計繰越明許費の報告についてを議題とします。

繰越明許費の報告を求めます。長坂総務課長、登壇の上、願います。

〈総務課長 長坂 徳三君 登壇〉

総務課長（長坂徳三君） 報告第2号 平成27年度立科町一般会計繰越明許費の報告についてご説明申し上げます。

下記の8事業は、平成27年度内に完了しないため、平成28年度に繰り越しを行いましたので、地方自治法施行例第146条第2項の規定により報告をいたします。

この3月に、国の補正予算により予算計上をいたしました自治体情報セキュリティ強化対策事業、それと地方創生加速化交付金関連の総合戦略評価委員会、加速化交付金移住対策事業、加速化交付金まるごと体験事業、千曲川ワインバレー特区連絡協議会負担金、信州ビーナスライン連携協議会負担金の6事業及び子どものための教育・保育事業は、多子世帯の保育料減免制度に伴い子ども子育て支援システムを改修するための事業でございます。社会資本整備総合交付金道路整備事業は、平林真蒲線改良工事でございます。

以上で、繰越明許費の報告を終わりといたします。

議長（土屋春江君） これで、平成27年度立科町一般会計繰越明許費の報告についてを終わります。

◎日程第13 陳情第1号～日程第14 陳情第2号

議長（土屋春江君） 日程第13 陳情第1号 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書から日程第14 陳情第2号 国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書の2件は、5月16日までに受け付けをいたしました。

これらについては上程をいたしました。ご意見をお持ちの方は、質疑の際にお願いいたします。また、審査については、質疑終了後、所管委員会に付託する予定であります。

これで、本日の日程を全部終了いたしました。

これで散会といたします。ご苦労さまでございました。

（午前10時58分 散会）